

評価の実際**ワークシートの記述を生活の中での道徳的実践へとつなげる手立て****【小学校】 教師のコメント例、記述による評価の例****【中学校】 教師のコメント例、本人への声掛けの例**

小学校3年生と中学校2年生の実践から、評価の実際として、ワークシートの記述をこれからの生活の中で具体的な道徳的実践へとつなげる手立てを紹介します。

【小学校】（発問）今より「せいっぱい生きる」ために自分にできることは何でしょうか。**○自分のことを考えた具体的な行動に関する記述についての評価**

〈児童の記述〉 ご飯をいっぱい食べて残さず食べる。

《教師のコメント例》

⇒自分の命を守っていくには健康に気を付けて生活することも大切ですね。友達の命も守っていくために何ができるか考えてみよう。

【教師の記述による評価の例】

→命の授業では、食べ物を残さずに食べることが自分の命を守ることに繋がると考えることができました。

○自分のことと周りの人達のことを考えた具体的な行動に関する記述についての評価

〈児童の記述〉 みんなのことも考えて、自分のことも考えて励ましてやったりして不安をなくしてやる。

《教師のコメント例》

⇒自分も大事にしながら、みんなのことを考えて励ましてやるということが由貴奈さんと同じ考えで素晴らしいですね。きっと〇〇さんに元気をもらえる友達が多くいると思います。

【教師の記述による評価の例】

→命の授業では、「みんなのことを励ましたり不安をなくしたりしてあげたい」と記述し、自分と周りの人との関わり大切に気付く、実践しようという気持ちをもつことができました。

○自分の命を大切にしようとする気持ちが表れた記述についての評価

〈児童の記述〉 今ある時間を精一杯使って生きていく。

《教師のコメント例》

⇒日野原さんの言葉が心に残りましたね。これからは自分はもちろん周りの人のためにも、今ある時間を精一杯使うためには何ができるか考えていけるといいですね。

【教師の記述による評価の例】

→命の授業の中で出てきた「命は自分が使える時間である」という言葉を心に留め、今ある時間を精一杯使って生きていきたいという思いをもつことができました。

○周りの人の命を大切にしようとする気持ちが表れた記述についての評価

〈児童の記述〉 みんなを笑顔にしたり、困ったことがあったら助けたり、いろんなことができると思う。

《教師のコメント例》

⇒みんなのために何ができるか考えて行動していこうとする〇〇さんの気持ちが伝わってきました。これからもたくさん友達の笑顔をつくっていきましょう。

【教師の記述による評価の例】

→命の授業では、周りの人の命の大切さに気付くことができ、みんなのために自分にできることを見付けながら生活していこうとする気持ちを高めることができました。

○自分の命も周りの人の命も大切にしようとする気持ちが表れた記述についての評価

〈児童の記述〉 命を大切に、みんなのことを考えて自分の行動をよくしたい。

《教師のコメント例》

⇒自分の命はもちろん、みんなの命も大切にしようとする気持ちが素晴らしいですね。みんなのために行動する〇〇さんの姿を見るのが楽しみです。

【教師の記述による評価の例】

→命の授業では、自分の命だけでなく周りの人の命も大切にしながら、自分の行動をよりよくしていこうとする気持ちをもつことができました。

○由貴奈さんから学んだことが表れた記述についての評価

〈児童の記述〉 由貴奈さんみたいに精一杯友達のことを大切に、重い病気になったとしてもあきらめない。

《教師のコメント例》

⇒〇〇さんも由貴奈さんように友達を思う気持ちを自分の周りの友達に伝えていけるといいですね。

【教師の記述による評価の例】

→命の授業では、友達の命を大切に主人公の思いを感じ取り、自分も同じように友達を大切にしたいという思いをもつことができました。

